



NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
10月号(通算 293号)
2021年(令和3年)9月27日発行

発行：NPO 法人堺観光ボランティア協会
理事長 山田 豊秋
〒590-0078 堺市堺区南瓦町 2-1
堺市民活動サポートセンター内 (堺市総合福祉会館 2F)
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：<http://sakai-kanbora.org/>

『^{すえき}陶器の郷』を新たな観光資源に育てよう！

～ 百舌鳥古墳群と繋がる陶器発祥の地 ～

百舌鳥古墳群が築造されたのと同じ五世紀の頃、古墳群から南に数キロほどの丘陵地に、須恵器(すえき)と呼ばれる最新のセラミックス(陶質土器)が大量に製造される生産地帯がありました。



縄文時代から弥生時代に渡る1万年以上もの間、日本人は土器による生活文化を持続してきましたが、青銅器のように水を通さず硬い須恵器の出現は、古墳築造のような大土木工事を支えた製鉄技術と同様に、古代日本に産業革命をもたらす技術革新でした。この新技術の導入で古代日本を統合した大和の政権は、前方後円墳とともに、須恵器をも自らの権力の象徴として全国に広げたと考えられます。

日本書紀に「茅渟県陶邑(ちぬのあがたすえむら)」と記されたこの須恵器の大生産地帯は、現在の堺市・和泉市・大阪狭山市・岸和田市に渡る泉北丘陵一帯に広がっており、そこでは千基以上の穴窯(あながま)という生産設備により、古墳時代を最盛期として、平安時代に渡る500年もの間、須恵器の製造が続けられました。技術の拡散や燃料資材の枯渇からか、中世の頃には姿を消してしまいましたが、陶器の名称は、「陶器庄」「陶器川」「陶器山」「陶器城」「陶器藩」と

いう地名などに受け継がれています。

現代の堺市中区から南区一帯は、古代の生産現場である窯跡だけでなく、須恵器の集配センターであった集落群、陶工たちの眠る古墳、陶工ゆかりの式内社(陶荒田神社)、行基建立の「大須恵院(おおすえいん)」(高倉寺)など、陶工たちの遺跡が残されているばかりではなく、中世の陶器城址や近世の陶器藩の残照が現代に連なる歴史文化遺産地域なのです。

文化庁は、日本遺産を世界遺産と異なり遺産の保存より活用を目指すという本来の趣旨にそった形で、地域での活用実績を重視する見直しを行っています。

古代から近世まで続く素晴らしい陶器の歴史文化遺産をパッケージ化して「陶器(すえき)の郷」というストーリーにまと



泉ヶ丘駅前顕彰碑

め、観ボラのガイドで活用実績を積み上げ、みんなで日本遺産登録を目指してみようではありませんか！

※「陶器の郷」の勉強会ご案内を企画部ニュースに掲載しています。

【企画部 小川正夫】

事務局 ニュース

★ 2021年度第8・9回理事会報告

2021年度第8回理事会

【開催日時】2021年8月23日(月)

【場 所】電磁的方法で開催

【承認事項】

堺市の8月度緊急事態宣言延長に伴う協会活動について (事務局長藤井英樹)

国・大阪府は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い緊急事態宣言が延長となりました。これを受け堺市も市民等への要請内容も厳しさを増しています。特に協会の関連する公共施設は23日から閉鎖となりました。その上で当協会も議論し、次の対応を図ります。

① 定点ガイド

活動休止期間：8月23日(月)～9月12日(日)までとします

妙國寺についても当協会の要請に理解していただき活動停止とします

② ツアーガイド

ツアーガイドも活動停止(8月23日(月)～9月12日(日))とします。

③ 研修活動

8月23日(月)～9月12日(日)はすべての研修は停止します。

④ 会議対応

当協会の会議はPCメールでの実施とします。

※部長会は従来通り実施します。

全会一致で承認されました

《本項、次ページへ続く》

☆ 10月号 インデックス (目次)

巻頭言 『陶器の郷』を新たな観光資源に育てよう！	P1	インフォメーション・ガイド便利 MEMO	10
事務局ニュース・インデックス(目次)	2	ディープな堺勉強会⑤ Sacay へエリア探訪ウォーク	11
事業部ニュース	4	堺の塩湯(潮風呂)の起源から現在まで	12
総務部ニュース	4	「撮るさかい見てある記」JA CROP こぼれ話(17)	13
定点ガイド部ニュース	5	読者投稿コーナー 秋の日に、読書でもいかがでしょうか	14
企画部ニュース	6	知って得する堺の偉人その3 都こんぶ 中野正一	15
研修部ニュース	7	写真ニュース 大仙公園で春と秋に二度咲く桜・アーコレード	15
ツアーガイド部ニュース	8	10月度月間予定表	16
広報部ニュース・広報部からのお願い	9	編集後記	16

2021年度第9回理事会

【開催日時】2021年9月13日(月)

【場所】電磁的方法で開催

【承認事項】

堺市の9月度緊急事態宣言延長に伴う協会活動について (事務局長藤井英樹)

国・大阪府は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い緊急事態宣言が更に延長となりました。これを受け堺市も市民等への要請内容も厳しさを継続しています。協会の関連する公共施設、イベントも13日から同様の措置となります。

その上で当協会も議論し、次の対応を図ります。

① 定点ガイド

活動休止期間：9月13日(月)～9月30日(木)までとします。

妙國寺についても当協会の要請に理解していただき活動停止とします。

② ツアーガイド

ツアーガイドも活動停止(9月13日(月)～9月30日(木))とします。

南区図書館で計画されている鉄砲鍛冶屋敷パネル展も延期となり(実施日9月23日～28日)。当協会のサポートするガイドも同様の措置となります。

③ 研修活動

9月13日(月)～9月30日(木)はすべての研修は停止及び延期とします。

④ 会議対応

当協会の会議はPCメールでの実施とします。

※部長会は従来通り実施します。

全会一致で承認されました

阪堺電車 モ161形166号の雄姿



事業部 ニュース

☆ 利休生誕 500 年 PJ

1. 「クイズに参加して利休さんを知ろう！」以前から予定していました小学生対象のクイズを開催します。めでたく利休屋敷跡が開き定点活動が再開された時には、10月2日(土)～10月31日(日)の土・日10回実施します。子どもたちと楽しく、そして安全にクイズを楽しめるよう準備をしています。
2. 「利休わくわく体験ツアー」の最終版として、11月23日(火・祝)1日限定で実施します。前回定員締切りでお断りした方や、緊急事態宣言発出で中止になった方、新規のお申込みの方等、12組～14組の親子体験ツアーを実施します。
※応募者多数の場合は抽選します。応募方法は協会のHPでお知らせします。

☆ 鉄砲鍛冶屋敷パネル展がイオンモール堺鉄砲町店にて開催

10月7日(木)～12日(火) イオンモール堺鉄砲町店 2F 北側 GORGE BE 前
*8日～10日は観ボラにて説明があります。

総務部 ニュース

★ 会員の状況

<9月27日現在>正会員数 252名・賛助会員数 5名・総会員数 257名
退会者：17期岡本智子様、29期波多野ひとみ様

★ 月次給付金

5月分を8月31日、6月分を9月9日、それぞれ20万円受給しました

☆ 現状の期別会員数

期	入会年	人数	期	入会年	人数	期	入会年	人数
1期	1995年	1	14期	2008年	10	24期	2016年	13
3期	1995年	1	15期	2008年	11	25期	2017年	3
4期	1996年	1	16期	2009年	19	26期	2017年	7
5期	1997年	2	17期	2010年	17	27期	2017年	5
6期	1998年	3	18期	2011年	12	28期	2018年	11
9期	2002年	2	19期	2012年	20	29期	2019年	12
10期	2002年	2	20期	2013年	8	30期	2021年	27
11期	2004年	6	21期	2014年	24	合計正会員		252
12期	2006年	4	22期	2015年	13	賛助会員		5
13期	2007年	7	23期	2015年	11			

定点ガイド部 ニュース

★連絡

活動休止が続いていますが、「仁徳天皇陵古墳の拝所前（駐車場）」のカラーコーンの現状報告がありました。現状は写真の通りで使用可能な物は4個、使用出来ない物が7～8個まとめて置いてありました。



<使用可能なコーン>



<使用出来ないコーン>

駐車用及び説明板前のスペース確保にはカラーコーンが8個程度必要ですので、活動開始前までに補充等対応を依頼しています。

★9月14日に全体会議を行いました

下記は、妙國寺の8月の「活動日誌」から抜粋したものを掲載しています。

Bグループ（西岡 英彰）

*妙國寺（担当：小出・箕野・中辻）

- ・奈良市から男性で、先月下見に来てとても感動したのでメンバーを連れて再度来観。歴史好きの人達で「伝説の蘇鉄」と「堺事件」の説明を熱心に聞いて頂いた。
- ・中国（北京）の青年。カメラをさげて流暢な日本語で、市内のホテルに勤務しているとの事。休日にはインスタでお国の方に発信しているそうです。堺事件が気になった様子でとても喜ばれた。
- ・門真市よりのご夫妻。ネットで妙國寺の蘇鉄と堺事件の事を見て来観。立派な蘇鉄に驚かれ、堺事件に付いては悲しい事件があった事を初めて知ったとの事でした。
- ・堺市内より親子。高校生が妙國寺を題材に夏休みの課題にしたいので勉強に来られたとの事。

企画部 ニュース

☆ 大阪奈良歴史街道リレーウォーク

第6幕第2回実行委員会は新型コロナウイルスの感染拡大の影響と会場の関係で日程を11月22日(月)に変更して桜井市で開催されます。

★ 羽衣国際大学インターンシップ実習生受入・・・中止

残念ながら新型コロナによる緊急事態宣言延長の為、羽衣国際大学インターンシップ実習生の受入は中止になりました。

インターンシップ実習希望の学生さん2名から「今回は中止になりましたが、また次回が有れば参加したい」「インターンシップ実習の中止は残念ですがコロナウイルスが収まれば堺観光をしたい」とメールを頂いています。

★ 三好関連情報・・・中止

徳島県三好市の三好長慶武者行列まつり実行委員会から連絡が有りました。11月7日(日)開催予定の「戦国天下人三好長慶武者行列まつり」は新型コロナウイルスの感染拡大の為中止になりました。

☆ 「陶器の郷」 勉強会開催

「陶器の郷」 勉強会

企画部で下記の通り勉強会を計画致しました。

「陶器の郷」を新たな観光資源とするために、観ボラのガイド活動が果たす役割は非常に大きく、その為には皆様の共感とガイド活動への参画が必要となります。

「陶器の郷」をガイドしてみたいと思われる方と新たな観光資源を磨き上げていきたいと思っておりますので、ご賛同いただける有志のご参加をお待ちします。

日時・場所；11月26日(金) 午前・午後の2回開催

10時～12時 総合福祉会館 第2会議室

14時～16時 総合福祉会館 第1会議室

定員；午前・午後各20名(withコロナの状況で密を避けるため)

講師；企画部 小川正夫氏

申込み方法；企画部小川宛電子メールまで・・・mogawa@sakai.zaq.ne.jp

電子メール不可の方のみ下記電話(留守電)受付けしますので、会員No.と御氏名をご連絡ください。・・・[Tel.072-299-0885](tel:072-299-0885)
先着順とさせていただきます。

研修部 ニュース

☆ マナー研修

9月28日に予定していた16期～18期のマナー研修は、緊急事態宣言が9月末まで延長のため延期しました。

日程を11月9日(火)14時からに変更して堺市総合福祉会館の大研修室にて行います。参加宜しくお願い致します。

※19期～21期の研修予定：2022年1月27日(木)14時～(会場同じ)

☆ 30期生入会后研修

8月に利休屋敷跡、さかい利晶の杜などの研修が終わりましたが、緊急事態宣言期間が延長で観光施設が閉館となり、堺市博物館・南宗寺・山口家住宅・清学院の研修は無期延期としました。研修再開時期は検討中です。

30期の会員は、10月からは大仙エリアの定点の配置につく予定です。先輩会員の皆さまにはご指導よろしくお願ひします。

★ 全体研修会「千利休と戦国武将」・・・中止

9月21日(火)午前・午後、東洋ビルにて予定していましたが、緊急事態宣言が9月末まで延長のため中止しました。

今後の開催時期は講師の生形先生と協議して決める予定です。

☆ 全体研修会「環濠について」

10月19日(火)14時からと、28日(木)10時から堺市総合福祉会館の大研修室にて、「環濠について・大坂夏の陣の前とあと」を開催します。講師は堺市博物館学芸員の白神典之氏です。

申し込み多数の場合は抽選します。その結果は、メール・電話などでお知らせします。

全体研修会「鉄砲鍛冶屋敷保存修理工事」

11月29日(月)午後2時より全体研修会を開催します。今回は「鉄砲鍛冶屋敷保存修理工事の進捗状況について」というテーマで、堺市文化財課の方を講師に約2時間の研修を行います。

開催場所は、堺市総合福祉会館5階の大研修室です。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため定員を60名といたします。なおこの研修会は1回限りです。

11月活動予定表でお申し込み下さい。申し込み多数の場合は抽選します。その結果は、メール・電話などでお知らせします。

ツアーガイド部 ニュース

☆ 10月の堺自転車ツアー ～環濠めぐり～

10月17日(日) 9時30分に堺駅観光案内所に集合
 ザビエル公園から内川沿いを通り、鉄砲鍛冶屋敷前～土居川公園を通過して利休屋敷跡や環濠の遺構を辿り、南側の環濠を廻って堺駅に戻るコースです。
 ＊コロナの感染状況により中止になる場合があります

☆ JRふれあいハイキング秋号

～世界文化遺産 反正天皇陵古墳から仁徳天皇陵古墳へ～
 10月31日(日) 10時 JR堺市駅前に集合
 方違神社～反正天皇陵古墳～永山古墳～丸保山古墳～銅亀山古墳～仁徳天皇陵古墳
 拝所・・・約2時間半のコースを案内します。

★ 8月のツアーガイド実績

8月のツアーガイド総数は1件 お客様8名 担当ガイド1名

8月度 ツアーガイド実施報告

日	曜日	団体名	時間	人数	担当ガイド	移動方法	案内場所
1	日	藤田 貴子様	15:10 16:40	8	和田	徒歩	仁徳陵 博物館 平成の森展望台 履中陵ビュースポット ビジターセンター
<p>※豊中に住んでおられるご夫妻のもとへ、新潟の子どもさん家族が来られて一緒にご案内をしました。拝所と博物館へは、全員一緒に行動しましたが、3年生、5才、3才のお子さんは、お母さんとビジターセンターに戻っておくとのことでしたので、他の4人の方にその後の行程をご案内しました。</p> <p>6年生の男の子は一生懸命に聞いておられました。一番熱心でたくさん質問をして下さったのは、古代史好きのおじいさんでした。とても歴史のことに詳しいようでした。豊中に住んでおられますが、堺へ来られるのは初めてとのこと。博物館で資料も購入されていました。</p> <p>じっとしているだけで、汗が吹き出しそうな暑い日でしたが、平成の森展望台へもスイスイ上がり、ハルカスなどを見つけて喜んでくださいました。明日は、京都へ行って金閣寺をご見学とのこと。</p>							

ひといき休憩 はしやすめ

右の古墳の名前は？
 もちろん百舌鳥古墳群の
 うちです。



★ JA「CROP」関係9月度活動

9月12日(日) 東区 中茶屋 取材

9月18日(土) 編集会議

☆ 大阪検定

毎年恒例の大阪検定、今年のテーマは「世界遺産 百舌鳥・古市古墳群のある街」です。

まだチャレンジされていない方、再度チャレンジしたい方、今年はチャンスです。挑戦してみたいか。

詳細は「なにわなんでも大阪検定」で検索してみてください。

締め切りは10月19日、試験日は12月12日です。 <https://www.osaka-kentei.jp/>



☆ 文化財特別公開情報

(新型コロナウイルス感染状況により中止の可能性があります)

*実施予定日 12月4日(土)、5日(日)

*開催場所 ・環濠と古墳エリア

開口神社・アルファミュージアム・仁徳天皇陵古墳/黄梅庵・南宗寺
・ベイエリア

旧堺燈台・旧浜寺公園駅舎・大鳥大社

*上記エリアにガイド付き周遊バスを運転

*観ボラガイド箇所 ・開口神社・黄梅庵・旧堺燈台・旧浜寺公園駅舎

《詳細は来月11月号に掲載します》

広報部からのお願い

広報部では観ボラ協会員の皆様の投稿をお願いしております。協会ニュースをよりいっそう皆様のものにする為、皆様の堺への思い・協会への思い・協会活動・ご自身のこと・ウンチク等、なんでも結構です。

又、利休生誕500年に関連して、「私と千利休」的なものも歓迎します。現在、好評連載中の「知って得する堺の偉人」にもあなたのイチオシを！

我と思われる方は、広報部員までご相談をお寄せください。

《インフォメーション》

☆ 語学同好会のご案内

世界文化遺産“百舌鳥・古市古墳群”他、堺のことを直接自分の言葉で紹介できたら！
あなたのチャレンジ精神を発揮！ ご参加を募っています！

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	10月 6日 (水)	14:00	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室)
・韓国語同好会	10月 7日 (木)	13:30	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室)
・中国語同好会	10月 28日 (木)	13:45	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室)

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は会場で直接申し込みください。

※ ベテランの方も新入会の皆さんも、奮ってご参加ください！

《ガイド便利MEMO》

☆ 各施設の2021年10月の休館日・休園日は以下の通りです。

新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、休館・休園等となる可能性があります。
状況にご留意ください。

・山口家住宅・清学院	(休館：毎週火曜日 但し祝日火曜日を除く)	5日・12日・19日・26日 休館
・堺アルフォンス・ミュシャ館	(休館：毎週月曜日 及び祝日の翌日)	4日・11日・18日・25日 休館
・日本庭園	(休園：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日休園)	4日・11日・18日・25日 休園
・市役所21階展望ロビー	ワクチン集団接種会場の為、当分の間休館	
・堺市博物館	(休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く)	4日・11日・18日・25日 休館 5日～8日は常設展のみ開館
・堺市茶室 伸庵	(休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く)	4日・11日・18日・25日 休館
・みはら歴史博物館	(休館：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日休館)	4日・11日・18日・25日 休館
・自転車博物館	(休館：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日休館)	4日・11日・18日・25日 休館
・フェニーチェ堺	(休館：第1・3月曜日 但し祝日月曜日を除く)	4日・18日 休館
・堺伝統産業会館	(休館：第3火曜日)	19日 休館
・さかい利晶の杜	(休館：第3火曜日)	19日 休館 (観光案内展示室のみ開館)

《ディープな堺勉強会 最終回》

⑤ Sacay ベイエリア探訪ウォーク

【川上 浩】

水のあるところ人が集まる、人が集まれば町が活性化する。観光視点で考えると水際を利用することが重要なことと感じています。日本全国を見渡すと、倉敷、近江八幡、大阪、博多、小樽、岐阜、新潟・・・全国津々浦々、水のある所に人が集まります。世界に目を広げても同じ傾向です。さて堺なら環濠復活？分かっていても、なかなか進みません。

そこで堺旧港バイエリアをご案内して、歴史の息吹を感じ

て頂くことが肝要です。観光ガイドは、ありきたりのことでは、お客様の満足度が上がりませんので、頭の中に豆知識を集合させて、広角的に楽しくご案内したいものです。堺駅前のロータリーの名前は何故、吾妻橋？鉄道が出来た時の駅名が「あづまばしステーション」だったから？傍に「吾妻橋」があるから。正解かも知れません。でも吾妻橋は東京のスカイツリー地域と浅草寺地域を結ぶ観光名所のブリッジ、出来たのは数百年前です。では、なぜ堺に吾妻橋があって誰が名付けたのか。吾妻橋の近くに「吉川俵右衛門屋敷跡」の碑があります。堺港の修築に功績のある、江戸の材木商だったこの方の江戸屋敷跡が吾妻橋の傍らにあります。関係ありそうですね。

堺旧港の観光スポット旧堺燈台、まずは燈台と灯台の違いは？堺燈台とは建造物としての正式名称、堺灯台と書くと堺に立っている灯台という意味。「日本最古の現地に現存する木造洋式燈台」(1877)とご案内しています。日本最古を付けるとこのようになってしまいます。最古の燈台は遣唐使船の目印の篝火(839)、最古の建設は住吉大社の高灯籠(鎌倉時代)、現地に現存する最古は明石港の旧燈台(1657)、最初の洋式は観音崎燈台(1869)、最古の木造は石川県福浦燈台(1876)です。さらに埼と崎の違いや、堺燈台の作り方や民衆の力や全国の燈台との違いなど全てを話していると夕陽の絶景が見えてしまって、さらに時間切れになるので終了予定時間は厳守することを心がけましょう。



龍女神像と旧堺燈台を同時に見ることが出来る堺バイエリアのビュースポット



吉川俵右衛門屋敷跡



大浜公園の擁護璽

大浜公園内に擁護璽があります。この石碑は安政南海地震(1854.11.5)の被災後に建立(1856.7)されました。堺では一基のみの自然災害伝承碑です。一等三角点、ラヂオ塔、当時東洋一と言われた博覧会附属水族館(堺水族館の前身)が建設され明治天皇が同年5月5日に水族館を御巡覧(1903.5.5)されたこと、大阪窯業煉瓦工場(この場所ではない)跡などをご案内すると堺の近代史が垣間見えます。樺太犬タロ・ジロ慰霊像なども、お客様の年代によっては、反応が大きいスポットです。

堺の塩湯(潮風呂)の起源から現在まで

【土井 健一】

堺の塩湯は古くからの長い歴史をもちます。

最も古い堺の塩湯の伝えは、約1330年前に、行基菩薩が掘られた井戸中に、自ら彫られた薬師如来石像を祀られると付近の井戸は真水が湧いているのに、こんこんと塩水が湧き出て、この霊水を焚き浴すると諸病が平癒すると大変評判で遠近より多くの人が集まった事に由来します。



薬師仏石像

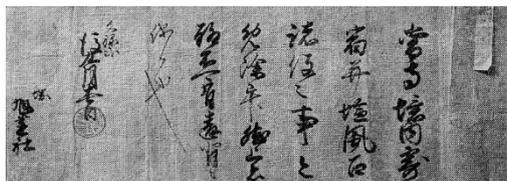


利晶の杜大絵図文久3年(1863) 塩呂丁

塩湯は、汐風呂とも呼ばれていましたが、行基井戸の汐風呂は、大町西裏町(塩風呂丁)(現在の和食さと宿院店北側辺り・利晶の杜ロビー床大絵図参照)にあったが、この土地が後に豪商八万貫屋宗徳、妙徳夫妻の所有となっていた。ところが文亀2年(1502)正月3日の妙徳の夢の中に毘沙門天が現れて、このような霊験あらたかな井戸を個人で所有していると井戸は涸れると云うお告げを蒙って、妙徳は驚き早速、その塩風呂と宅地とを旭蓮社に寄進し、旭蓮社 薬師佛石像當寺別に寺域に毘沙門堂を造立して、弘法太師の作と伝える高さ六寸の毘沙門天の尊像を安置し祀りました。毘沙門堂は戦災を免れ現存します。



豊太閤御朱印状 稲田四十石寄付 旭蓮社蔵



豊太閤御朱印状 塩風呂諸役免除 旭蓮社蔵

平安時代、堺の塩湯は歌人、藤原定頼(さだより) 権大納言 中古三十六歌仙の一人の歌集 寛徳2年(1045)『権中納言定頼卿集』に歌に詞書(ことばがき)して「九月ばかりさか井と云所にしほゆあみにおはしけるに ひめぎみの御もとに」と題して「すみよしのながみのうらもわすられて 都へとのみ 急がるる哉」と詠まれていることから、平安時代の藤原氏の盛んなころ京都から公家達が、「さか井」に塩湯浴にやって来ていたことが解ります。

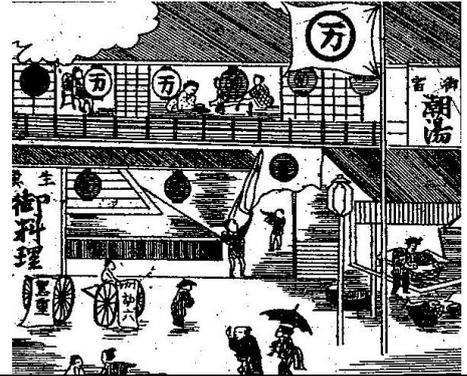
豊太閤秀吉公も有馬入浴の帰りに、この毘沙門堂に参詣し、この塩風呂に浴すると、噂の如く皮膚病によく効いたので、早速、天正18年(1590)石田隠岐守正継(まさつぐ)(三成の父)に泉州築尾村において稲田四十石の御朱印状と、入浴規定を作り塩風呂諸役免除の御朱印状を旭蓮社に下賜しました。(御朱印状は旭蓮社に現存) 明治45年(1912)、阪堺電気軌道が自社線への乗客誘致策として、大浜公園地に堺市公会堂を建設し、翌大正2年(1913)には、コテージ風の大浜潮湯が開業しました。隣接の多くの料亭旅館にも汐風呂が設置され賑わい



住吉・堺名所井豪商案内記 大町汐風呂

ましたが昭和9年9月の室戸台風で壊滅的被害を受けます。幸いに遺った大浜潮湯別館は高名な建築家辰野金吾設計で、翌年昭和10年河内長野に移築され南天苑本館(国登録有形文化財)として現存します。

堺市の塩湯として今では、堺区出島海岸通りの湊潮湯がわずか一ヶ所残り頑張っています。



住吉・堺名所并豪商案内記 一力楼 大正・昭和初期
に大浜公園に多く建てられた潮湯を設けた料亭旅館

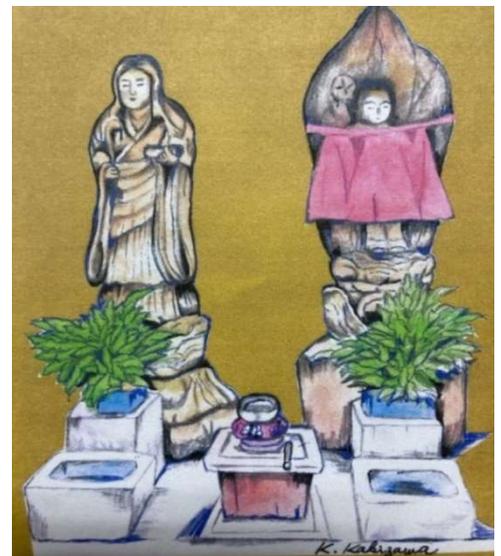
参考文献	山田智旭	本朝廬山旭蓮社 - 今と昔 -	旭蓮社
	三善貞司	大阪伝承地誌集成	清文堂
	堺市	堺市史 第七巻(別編)	堺市
	衣笠一閑	堺鑑	文台屋治郎兵衛
	川崎源太郎	住吉堺名所并豪商案内記	南谷新七

「撮るさかい、見てある記」(JA 月間情報誌「CROP」) こぼれ話 (その 17) 【柿澤 和代】
行基は女人！?

北区北花田町周辺 (2016年9月号掲載より)

堺市と我堂村(松原市)の境に「阿坂墓地」という手入れの行き届いた広大な共同墓地があります。この墓地には仏教の宇宙観を立体的に表現したという珍しい須弥像碑がそびえ、その昔、この近くに阿弥陀寺があり、そこのご本尊であった像高142,3cmもの大きな金色の阿弥陀如来坐像が鎮座されています。

何よりも驚いたのは墓地の入口に、お地蔵様と並んで有髪の行基さまがいらっしゃることでした。“すわっ、行基は女の人だったのか?” 長い髪の毛、女人を思わせる穏やかな顔つき。こんな行基さまは初めて見ました。このことを当時、行基終焉の寺、喜光寺の副住職をされていた高次喜勝さんに話したところ、「どうも髪の毛のように見えるのは頭巾ではないか」というご指摘、行基は女人という歴史を塗り替える夢想は、はかなく消え去りましたが、それにしても珍しい行基像でした。



2年前、奈良で「行基さん大感謝祭」が行われた際、奈良仏教美術資料研究センターで作家の沢田瞳子さんの講演を拝聴する機会があり、その話の中で、行基さんは、奈良時代の、あの時代から女性を差別することなく、ジェンダー問題に取り組んだ人、そして病人であろうが下層の人々であろうが、誰ひとり取り残すことなく、いまでいうSDGsを实践した人であったと熱く語ってくれたのを思い出します。その沢田さんが今年度、直木賞を受賞されました。行基さんのバックからの庇護を感じるのは私だけでしょうか?

《読者投稿コーナー》

秋の日に、読書でもいかがでしょうか

先日、協会の松本潤子さんから嬉しいお便りが届きました。一部、抜粋して紹介させていただきます。

「たまたま、推理、時代小説作家の小杉健治氏の数年前の作品を図書館で借りて読んだところ、文中に、堺の観光ボランティアをしていた人が出てきて、驚きました。『鎮魂』です。後の2冊の本は私たちが案内している堺の町が舞台になっているものです。私はこの本は数年前に出版されて読んでいたが、会員の方でご存知ない方も多いと思います。定点やツアーガイドをしない日々、余った時間に堺にまつわる読書でもいかが？」とのことでした。

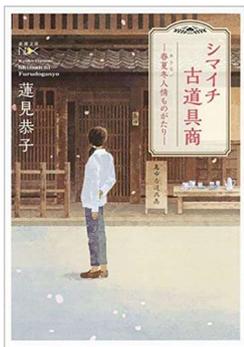


『鎮魂』 著者 小杉健治（こすぎけんじ） 2015年 集英社文庫

年1回集英社文庫書下ろしの鶴見京介弁護士が主人公の作品のひとつ。

先に別の作品を読み、シリーズであることを知って、偶然この作品を読んだことから堺や観ボラが出てくるのを発見。堺の個所は物語全体の一部。

隣人同士の殺人事件の被害者男性の叔父のもとを加害者の弁護人の主人公が堺を訪ね、叔父に面会する。その叔父は鉄砲鍛冶屋敷の近くに住んでおり、一時被害者が同居していた時に叔父は観光ボランティアをしていた…というくだりがある。また、南宗寺や妙國寺など堺の見どころを主人公に聞かせる箇所も出てくる。



『シマイチ古道具商』一春夏秋冬（あきない）人情ものがたりー

著者 蓮見恭子（はすみきょうこ） 2017年 新潮文庫

堺市出身の作家。七まちあたりにある夫の実家「島市古道具商」に一家で転居してきた主人公の物語。七まち周辺にある町屋のエピソードが出てくる。2019年1月にさかい利晶の杜で開催された企画展「堺に生まれた女性日本画家島成園」の講演会では、「島成園と私—島成園の物語と堺の魅力をめぐって—」と題して島成園の遠戚でもある著者がこの作品が完成するまでのエピソードや消えゆく町屋と堺の魅力を語った。最近住吉大社近くでたこ焼き屋を営む女性が主人公の「たこ焼きの岸本」シリーズが人気。



『七まちの刃』堺包丁ものがたり

著者 遠原嘉乃（とおはらかの） 2019年 マイナビ出版 ファン文庫

堺の包丁研ぎの家に生まれた女性を中心に起こる物語。堺の色々なお店や街並み、包丁に関することが判りやすく興味深く描かれている。

「作品に出てくる、たまごサンドを出す喫茶店のモデルはあそこだろうな」などと考えながら読むのも楽しい。

★どれも新刊本ではありませんが図書館での利用の他、新古書店やネットでの購入もできます。

《知って得する堺の偉人 その3》

【和田 千香】

都こんぶの創業者中野正一



「都こんぶ」を食べたことはありますか。堺市堺区大仙中町に本社がある中野物産が生産・販売する商品です。都こんぶを生み出した中野正一は1912年(明治45)に京都で生まれました。尋常小学校を卒業後、堺の昆布問屋へ丁稚奉公に入りました。日々の厳しい生活の中で倉庫の中にある売り物にならない昆布の切れ端をおやつの代わりとして食べながら「こんぶに味付けしたらお菓子になるんちゃうやろか?もしかしたら売れるんちゃうやろか」と考えていたそうです。

1931年(昭和6)に19歳で独立し、中野商店を創業しました。かねてから温めていたアイデアの昆布を原料としたお菓子を開発。それは今の『都こんぶ』の原型で、黒蜜の入った酢漬けの昆布で、そしてこの昆布を原料にしたお菓子でした。望郷京都への思いを込めて『都こんぶ』と名づけたのだそうです。

中野氏の発想で、子供達の娯楽の中心であった紙芝居屋を始め、大人向けには映画館、演芸場さらに鉄道弘済会(現在のキオスク)での販売が加わり国鉄の駅の売店にも売り込みを行ったことで、全国的に知られていったのだそうです。

親子三代、遠足等で食べた方も多いのではないでしょうか。いつ食べても、どこか懐かしい味ですね。



参考文献 「都こんぶ」のHPより <http://www.nakanobussan.co.jp/about/history.html>

《写真ニュース》

大仙公園で春と秋に二度咲く桜・アーコレード

アーコレードは春と秋(10月中旬~11月上旬と、3月下旬~4月)に二度花を咲かせます。秋から春にかけて断続的に咲くジュウガツザクラやシキザクラも探してみてくださいね。(是非とも協会のHPのカラーでご覧ください)



シキザクラ 撮影日
2021年9月7日



ジュウガツザクラ
撮影日 2021年9月16日



アーコレード 撮影日 2020年4月5日

☆ 2021年(令和3年)10月度 月間予定表

日	曜	行 事	時 間	場 所
1	金			
2	土			
3	日	J A 「C R O P」取材 北区奥本町	9:00	地下鉄北花田駅付モール入口付近 (バスロータリー前)集合
4	月	年次リーダー会	10:00	堺市総合福祉会館第4会議室
		事業部会議(見学可)	10:00	堺市総合福祉会館
		運営委委員会	14:00	東洋ビル
5	火			
6	水	定点ガイド部Aグループ会議(見学可)	9:30	堺市総合福祉会館
7	木	定点ガイド部Bグループ会議(見学可)	9:30	堺市総合福祉会館
8	金			
9	土	J A 「C R O P」編集会議	14:00	山之ロプラザ
10	日			
11	月			
12	火	企画部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館
		研修部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館
13	水	定点ガイド部全体会議(見学可)	9:30	堺市総合福祉会館 2F 第2会議室
14	木	ツアーガイド部会議(見学可)	13:30	堺市総合福祉会館
15	金	総務部部会	10:00	堺市総合福祉会館 第3会議室
		協会ニュース2021年11月号原稿締切り		
16	土	広報部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館
17	日	堺自転車ツアー(環濠めぐり)	9:30	堺駅観光案内所
18	月	部長会	9:30	堺市総合福祉会館 第1会議室
19	火	堺観光情報連絡会	10:30	市役所高層館2階
		全体研修会「環濠～大坂夏の陣の前とあと～」	14:00	堺市総合福祉会館 大研修室
20	水			
21	木			
22	金			
23	土			
24	日			
25	月	協会ニュース2021年11月号発行作業	10:00	堺市総合福祉会館 MR
26	火			
27	水			
28	木	全体研修会「環濠～大坂夏の陣の前とあと～」	10:00	堺市総合福祉会館 大研修室
29	金			
30	土			
31	日	J A 「C R O P」取材 中区深井沢町	9:00	泉北線深井駅付モール入口付近
【備考】		鉄砲鍛冶屋敷パネル展 10月7日～12日 イオン鉄砲町店、8日～10日は観ボラがガイド		
【予告】	人権を含むマナー研修会(16期～18期)11月9日(火)14:00～ 堺市総合福祉会館 大研修室			
	「陶器の郷 勉強会」11月26日(金) 10:00～及び14:00～ 堺市総合福祉会館 *ページ6企画部ニュース参照			
	全体研修会「鉄砲鍛冶屋敷保存修理工事」11月29日(月)14:00～ 堺市総合福祉会館大研修室 *ページ7研修部ニュース参照			

編集後記

なんとはいやいことか。はいといっても、大谷投手の速球じゃない。時の経つのが。先月号の協会ニュースを出したと思っていたら、もう今月号です。人曰く、時の経つのが速く感じるのは、その時々感嘆や驚き・興奮がないからだそうです。特に老人には。コロナ禍で引きこもりが続き、ウジウジしている。チコちゃんに「ボーッと生きてんじゃねえよ!」と叱られそうです。はやくコロナが収束し、青空の下で楽しくご案内がしたい。こう思う今日この頃です。 【住谷 多喜男】